

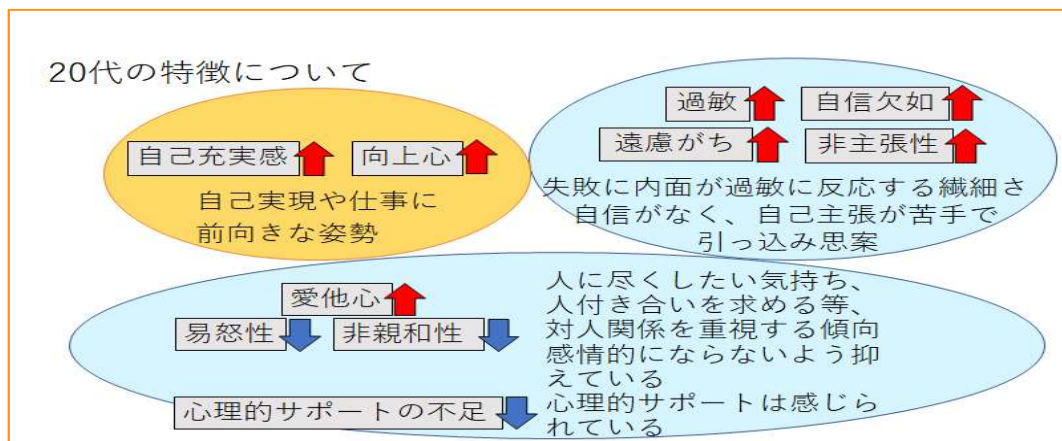
# アドバンテッジEAP「ココロの健康診断eMe」 性格指標についての調査結果

## アドバンテッジEAP「ココロの健康診断eMe」のデータを使って 若年層の離職と中高年の危機の要因を分析！

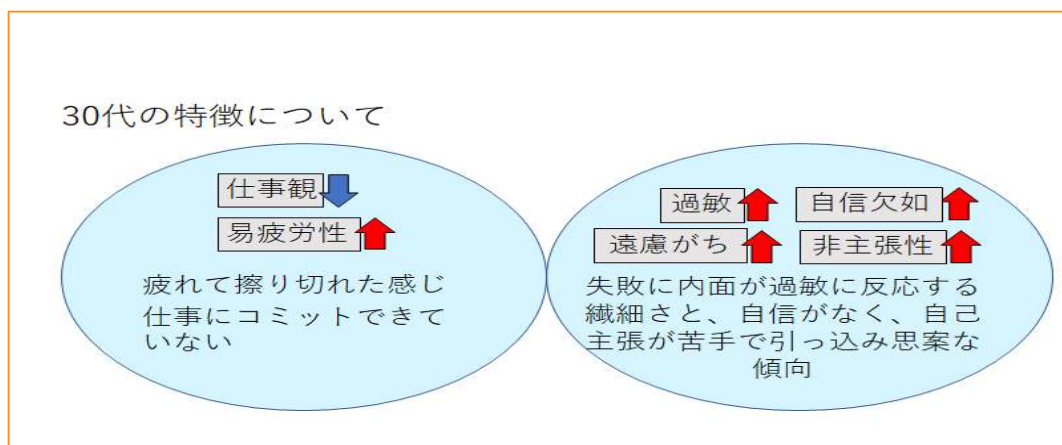
### 1. 調査概要

- ◆ 調査目的：20代から60代の就労者における「ココロの健康診断eMe」の特徴を明らかにすること
- ◆ 調査対象：2016年のアドバンテッジEAPご契約企業様の従業員のうち、「ココロの健康診断eMe」を受検した168,488名
- ◆ 分析方法：対象を20代から60代までの5群に分け、「ココロの健康診断eMe」の41指標（性格指標・ストレス指標・組織分析項目）を従属変数に一要因の分散分析を行った。また、効果量を算出し、0.35以上の効果量を示した指標について、検討した。なお、60代からは概ね良好な結果が得られており、下記の調査結果で言及はしていない。

### 2. 調査結果

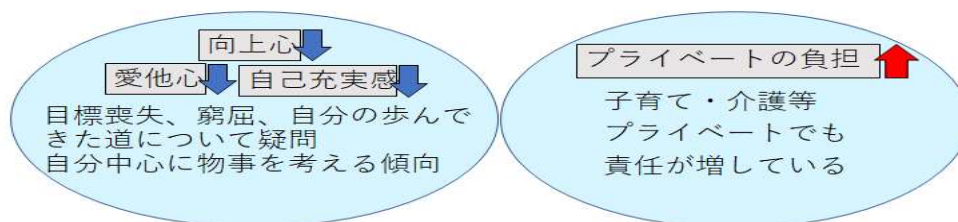


【Figure 1 20代の解析結果】



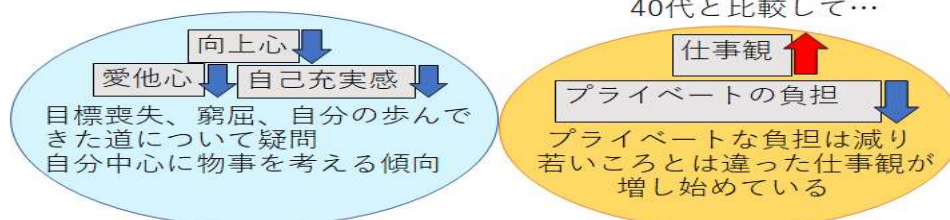
【Figure2 30代の解析結果】

### 40代の特徴について



【Figure3 40代の解析結果】

### 50代の特徴について



【Figure4 50代の解析結果】

◆若年層では、自信が無く、他者の存在に敏感で、自分の気持ち・考えを適切に伝えることに困難さを抱きやすいため、「対人ストレスを感じやすい傾向」を持ち合わせていることが考えられる。職場における対人関係ストレスが若年層の組織不適応の一因になっている可能性が示唆された。

◆中高年層では、上进心や会社への帰属意識などが薄れる傾向にあることや自分がやりたいことが出ていないという感覚を持っていることが今回の結果で示唆された。仕事での役割や意義を見失ったときに、中高年の危機と呼ばれる心理的混乱につながる可能性がある。

## 3. 今後の展開

◆今回の結果を踏まえた、若年層に向けたストレス耐性向上プログラムの開発や、中高年のやりがい創出について検討を進めたい。